

会津農林高等学校生徒との座談会

主催：(一社)福島県建設業協会

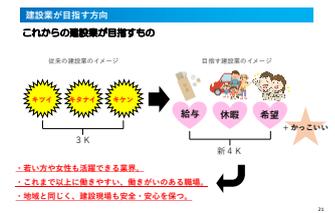
福島県建設業協会では、建設関係学科に進学した生徒を対象に、将来の建設業界への就職に備え、進路希望者の不安解消や理解の増進を図ることにより、雇用のミスマッチの解消や建設業への進路選択者を増加させることを目的に、生徒との座談会を開催しております。

今年度は、開催校初めてとなる会津農林高等学校の環境科学科2年生と座談会を行い、座学として建設業の役割や新社会人に求められる資質などを学びました。地元建設企業等の方をアドバイザーとして招き、建設業の仕事のやりがいや魅力などについて講話いただき、学生が抱える建設業への不安や疑問に答えて意見交換を行いました。

- <日 時> 令和6年12月3日(火) 13:25~15:25
- <場 所> 福島県立会津農林高等学校 大会議室(河沼郡会津坂下町)
- <対象学年> 環境科学科 2年生 15名
- <コーディネーター> 大森 賢治教諭、皆川 良輔教諭
- <アドバイザー> 地元建設企業3社(会津土建(株)、秋山ユアビス建設(株)、江川建設工業(株))
福島県土木部建設産業室、(一社)福島県建設業協会

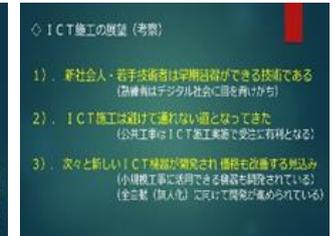
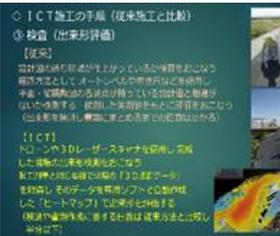
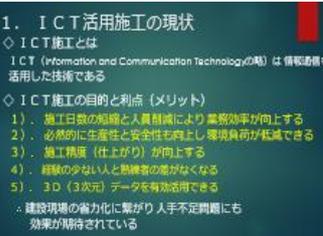
座学1「建設業の役割等について」

建設業の役割等について… 講師：福島県土木部建設産業室 主査 伊藤 経介 氏

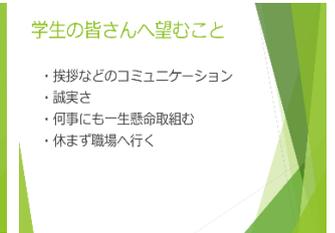
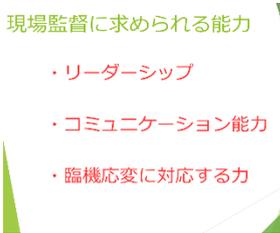


座学2「建設業への就職に向けて」

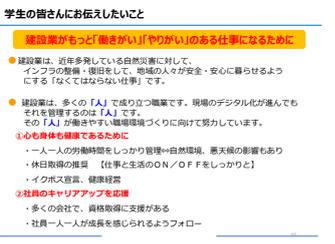
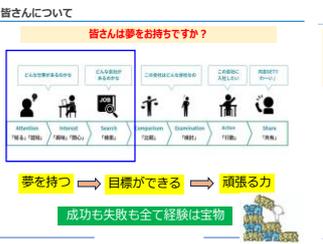
① ICT活用の現状と課題、今後の展望… 講師：江川建設工業(株) 総務係長 小柴 瑞基さん



② 建設業を担う若手技術者に望むこと… 講師：秋山ユアビス建設(株) 土木部課長 一条 聡さん



③ 新社会人に求められる資質… 講師：会津土建株式会社 総務室長 櫻井めぐみさん



座談会（意見交換）

事前に行った就職意向調査の集計結果を基に、学生が就職する上で特に興味・関心を持っている項目に対して、建設業の現状をお伝えし、意見交換を行いました。

Q1 仕事について（どのようにして覚えていくのか）

A1 最初は皆、何もわからない状態で入社する。先輩社員も、新人社員をどのように育てるか日々試行錯誤しながら働いている。まず、自分がわからないことは何かを確認し、行動に移せるようになってほしい。

Q2 人間関係について

A2 あいさつがとても大事。考え方がみんな違うのは当たり前。あいさつでコミュニケーションを取り、わからないことを聞ける社員が成長する。

Q3 今のうちに学んでおいた方がよいこと

A3 資格を持っていれば、毎月のお給料に資格手当が支給される。資格を持っていれば他の事に挑戦できる。他の社員より一歩先を進むことができる。

Q4 仕事のやりがいについて

A4 土木の仕事は地図に残る仕事とも言われている。自分達の造った道路や橋が、人々の暮らしに役立ち、地域の方々に長く使ってもらえることがやりがい。様々な苦労もあるが、完成した時の喜びは大きい。

Q5 給料や休日について

A5 建設業の給料は、他の業種と比べて高い方だと感じている。同世代の友達と比べても良い給料をもらっている。年末の12月や年度末の3月は、工期の関係で多少の残業は発生するが、年間を通して週休2日は確保されている。

<座談会の様子>



<生徒からの感想>

今までの建設業のイメージは3K（きつい、きたない、きけん）でしたが、座談会を通して建設業へのイメージが変わりました。安全対策はもちろんの事、女性社員が増えていて活躍できる場があることや給料が高く、休暇がしっかりとれることを聞き、建設業の仕事に魅力を感じました。

<大森学科長講評>

2年生は、まだまだ進路選択で悩む時期。3年生になってから進路を考え始める事と2年生から進路を考え始める事では大きな差が出るので、座談会で聞いた事をこれからの進路選択の参考にしてほしい。

